

## 取手発小田急線ロマンスカーの誘致について



この公約は県議員の選挙時からになりますのでかなり以前からの公約といえます。

北千住からの箱根湯本行きロマンスカーは平日一便、休日は三便がでています。

これを取手駅からと言うことを県議会でも質問をしていますが、市長になった事で常磐線沿線自治体と連携してロマンスカー誘致にむけてどんな動きをしていくのか？



あまり具体的な答弁はありませんでした。

ロマンスカー取手発というのはロマンはあります  
が現実は取手駅から土日に無くなつた千代田線始発と常磐線特別快速の増便の方が現実性も高く市民の利便性もあがると思います。

土日に千代田線の取手発が復活すれば座って新松戸まで行き武蔵野線から舞浜駅まで楽に行くことができてディズニーランドにアクセスしやすく取手市のメリットが復活します。



## 市民参画の市政運営について



市民参画の市政運営では以前に100人委員会というのがありました。

先進的な自治体では市民参画としてくじ引民主主義という取組が広がっています。

選挙で選ばれた議員だけではなく、無作為に選ばれた市民が討議を行って、行政の意思決定とか政策に反映させるというものです。

近年選挙による民主主義を補う方法として注目されていますがこのような新しい市民参画も考えているのかを質問しました。



市政運営のために、市民参画による進め方は、とても重要だと考えている。市では、市政協力員をはじめとして地域支え合いづくり推進協議会を組織して、地域課題の解決に向けて話し合う場づくりとして市民参画の代表的な取組になっている。無作為抽出型については市民アンケートを送った方が対象だが総合計画等についての意見交換会をすでに実施している。

私の意見は

住民協議会とは構想日本が提唱する「自分ごと化会議」とも言います。

テーマ設定は様々想定されますが杉並区や武蔵野市では、気候変動対策の具体的な市の行動計画を作る「気候市民会議」が実施されています。取手市でも取り入れるのを提案しました。

## 県施設の誘致について



県議員だった経験を活かしてどのような県施設を誘致するのか



県議員としての経験を活かして国や県、近隣首長との様々なネットワークを生かして、住んでよかつたと思える、まちの魅力創造、地域活性化の追い風になるような、これから時代に求められる新しいジャンルの施設については積極的に誘致できればなというふうにも考えている。  
という答弁でした。

ぜひ県の施設を取手駅前A街区の開発でもいいし、桑原の開発でもいいし、それ以外でもいいし、何かきちんとした県の施設を、ぜひとも誘致してもらいたいと思います。

経歴

地元生まれ 地元育ち！

- 昭和32年10月 取手生まれ
- 取手市立白山小学校 卒業
- 取手市立取手 第二中学校 卒業(剣道部所属)

- 茨城県立龍ヶ崎 第一高等学校 卒業
- 東京農業大学 農学部醸造学科 卒業

## 結城しげる プロフィール

- 取手市議会議員(H16年2月～)
- 結城醤油 専務取締役
- 三和産業(株) 取締役
- 元取手市消防団 第一分団員

- 取手市商工会 理事
- 取手西口イルミネーション実行委員長(平成8年～)

趣味

- 詩吟、読書、音楽鑑賞、サイクリング



みんなの声をお寄せください！

0297-72-0100 toride-info@toride.jp <https://www.toride.jp>  
ブログ:<https://www.toride.jp/blog/> @toride\_yuki [facebook.com/shigeru.yuki.3](https://facebook.com/shigeru.yuki.3)